

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	緑のカーテン事業			会計	款	項目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、自治会、学校、公共施設	意図	地球温暖化防止に寄与する。
事業内容	二酸化炭素排出量の削減に有効といわれているゴーヤについて、育て方の講習会を開催するとともに公共施設及び自治会を通じて市民にゴーヤの苗や種を配布することにより、緑のカーテンの普及を図る。平成24年度から本事業を「流山ゴーヤカーテン普及促進協議会」に業務委託し事業の推進を図っている。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度までは市がゴーヤの苗を自治会等に直接配布してきたが、平成23年4月に「流山ゴーヤカーテン普及促進協議会」が設立されたことに伴い、本事業を当団体に業務委託し事業の推進を図り、緑のカーテンを広め市民に対し二酸化炭素削減対策のさらなる普及促進を進めている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
		申込自治会	41	83	94	件	↑↑↑	
	緑のカーテン実施率	22.90	18.20	17.10	%	↑↑↑	まちづくり達成度アンケート	
指標で表すことができない定性的な成果	市民との協働、節電・地域コミュニティの向上。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 緑のカーテン普及については、平成25年度も流山ゴーヤカーテン普及促進協議会に業務委託し、新たに12会場でゴーヤカーテン育て方講習会を開催し、昨年より11自治会多い94自治会に5,397株のゴーヤの苗を配布したほか、学校や公共施設を含めると7,202株のゴーヤ苗を配布した。			
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)			2,891,875	2,880,122				
事業費(b)(円)			1,169,155	1,203,242				
うち一般財源			1,169,155	1,203,242				
職員給与費(c)(円)			1,722,720	1,676,880				
人役・職員(人)			0.24	0.24				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H25)の改善計画	配布方法を見直す（ゴーヤの苗の配布希望世帯は予め自治会等に申し込んでもらい、講習会に参加した後に配布することとする。）	取り組みの課題	ゴーヤの配布を受けるために講習会の参加を条件とするとゴーヤの普及にあたり拡大が難しい。
今年度(H25)に実施した取り組み	講習会に参加した自治会に対してゴーヤの苗を配布した。	今後の改善計画	ゴーヤの配布と育て方の講習を分けるとともに種の配布を増やす。全国フォーラムの開催をきっかけに一層の普及啓発を図る。